



## ▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 120号（2025年1月6日）

皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年もより一層皆様のお役に立つ情報を取り揃えて発信していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、寒くなると温かいものがおいしく感じますが、1月といえば寒鱈まつりがあります。今年は残念ながら仕事と重なってしまい、行けそうにありませんが、家で作って楽しみたいと思います。

（担当）K.N

### 目次

1. 水田活用の直接支払交付金の交付時期について
2. 東北農林専門職大学「新規就農支援研修」研修生を募集します！
3. 「やまがた農業フォーラム」が開催されます！
4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！
5. 米に関するマンスリーレポート等（令和6年12月）

#### 【1. 水田活用の直接支払交付金の交付時期について】

令和6年度より、国が交付金の交付要件を変更したため、支払時期がこれまでと大きく変更となっております。

詳細は下記ホームページに記載しておりますので、ご確認くださいようお願いします。

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/news/nosei0320241112112128.html>

#### 【2. 東北農林専門職大学「新規就農支援研修」研修生を募集します！】

就農に必要な実践技術・基礎的知識を習得する研修です。これから農業に挑戦する新

規就農希望者に向けた研修となっておりますので、ご興味のある方は東北農林専門職大学までぜひお問い合わせください。

○募集対象／農家出身など、山形県内に就農基盤の目処があり、就農して所得向上を目指す者等

○募集人数／50名

○研修期間／1年間(令和7年4月から令和8年3月)

○研修について／農作業実習と講義を組み合わせた研修

(1) 技術習得／農業経営者等・県内試験研究機関のいずれかで農作業実習を行い、栽培管理技術等を学びます(通年)

(2) 講義／年15日程度、東北農林専門職大学における講義等で基礎知識を学びます。

(3) 課題学習／農作業実習等で得た技術等についてレポート作成を行い、就農のための計画作成を行います。

(4) 資格取得／大型特殊免許(農耕用)、けん引免許(農耕用)、小型車両系建設機械等の免許・資格等を取得します。

(5) その他／現地研修(先進農業経営者等)、東北農林専門職大学公開講座等

○受講料／無料(但し、テキスト代等の研修実費は自己負担)

○募集締切／県の試験研究機関での農業実習を希望する方：令和7年1月24日(金)

先進農業経営者等での農業実習を希望する方：令和7年2月28日(金)

○申し込み／東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター

電話：0233-22-8794 FAX：0233-23-7537

E-mail：kenshu@pref.yamagata.jp

(または最寄りの農業技術普及課まで)

---

### 【3.「やまがた農業フォーラム」が開催されます！】

「やまがた農業フォーラム」は、地域農業を牽引する農業士、農業青年、女性農業者等の担い手農業者が一堂に会し、情報交換や交流を通して、これからの経営戦略や方向性を考えるイベントです。

○日時／令和7年2月6日(木) 午後1時～4時(受付 正午～)

○会場／天童ホテル(天童市鎌田本町2丁目1-3)

○対象者／農業士、農業者、関係機関等 先着 100 名

○日程／13:00 開会

13:15 講演

14:40 農産加工品の紹介、フリースタイル交流会

16:00 閉会

16:15 山形県指導農業士会総会

18:00 情報交換会

○申し込み／下記 URL より申し込み（令和7年1月24日締切）

<https://agrin.jp/20250206nogyo-forum.html>

○問い合わせ／山形県農業技術環境課（電話：023-630-2440）

---

#### 【4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！】

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会で提供している農業体験をご紹介します。寒さが厳しくなるこの季節、温かい郷土料理や地元の自然を感じながら、心温まるひとときを過ごしてみませんか？1月におすすめの農業体験は以下の通りです。ご興味のある方はぜひ申し込んでみてください！

- 体験メニュー①：郷土料理教室「一汁一菜の会」

提供者：小松 馨

連絡先：0234-22-4412

期間：通年（毎月第2木曜日・翌週火曜日）

料金：1名 3,000円

体験人数：5名～15名

- 体験メニュー②：緑地の自然素材を使ったフォトスタンド作り

提供者：庄内空港緩衝緑地パークセンター（担当：村上・齋藤）

連絡先：0234-92-4427

期間：通年

料金：1個 200円

体験人数：4名～

○申し込み／農業体験提供者へ直接連絡

○問い合わせ／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会

(電話：25-3100／HP：<https://www.sakatagreentourism.com/>)

---

## 【5. 米に関するマンスリーレポート等（令和6年12月）】

農林水産省より12月号が配信されました。

詳しくは下記URLよりご参照ください。

○主な掲載内容

特集

- 1 令和6年産水稻の収穫量 特集-1  
農林水産省（統計情報）HP  
[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y5](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y5)
- 2 農林水産省補助事業「業務用米推進プロジェクト」登録者、絶賛募集中です！ 特集-10

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回＋臨時号

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するホームページ

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ ページ内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、

発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ 市公式 LINE での配信の登録、配信停止等は下記リンク先を参考に設定をお願いいたします。

[https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei\\_line.html](https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html)

